c073-001-001

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

〝約束の講演〟に来日

ゲルステンマイヤー西独連邦議会議長　来月京大へ

〝このつぎはぜひ講演とゼミナールで京大をたずねたい〟〝どうぞお待ちしています〟…。二年前、来日した西独連邦議会のオイゲン・ゲルステンマイヤー議長＝写真右＝と平沢興前京大学長＝写真左＝の約束が実を結び五月六日京大の招きでゲ議長が京都を訪れる。ゲ議長はキリスト教民主同盟の副党首で次期大統領と目される政治家だが、同時に大学教授の資格を持つ政治学者。チュービンゲン大、チューリヒ大、ローマ大をそれぞれ卒業、一九三七年ベルリン大講師となったが、一九四四年ヒトラーの暗殺未遂事件に加わった疑いで投獄され戦後自由の身となってから一九四九年連邦議会議員に当選、一九五四年議長となった。今年五十八才。

一昨年十一月清瀬一郎衆議院議長の招きで来日して京大をたずねたが、すっかり気に入った様子でそのとき平沢学長と約束したとおり、こんどは一学者として来日する。六日夜、京都入りし八日、十二日の二回にわけ専門である「国家意識の変遷」について京大で講演、十三と十四の両日は京大をはじめ関西地区各大学の教授約二十人とゼミナールを開く予定。このほか大阪のゲーテ研究所、京都のクリスチャン・アカデミー、高野山大京大瀬戸臨海実験所（和歌山県白浜町）も訪問、十七日関西を離れる予定。

29. 4. 26
毎日新聞

c073-001-002

盲人に〝音〟のプレゼント

録音テープを贈る運動　湯川博士、野球選手も協力

〝盲人に録音テープを贈る運動〟が全国いっせいに展開されることになり、二十五日、東京の日本点字図書館と大阪市城東区今津中の日本ライトハウスで発会式が行なわれた。盲人の読書といえば、これまでは点字本に限られていたが、中途失明者も多く、全国二十二万の盲人のうち点字を読めるのは約半数。しかし、最近はテープレコーダーの普及で点字を読めない人たちも耳から勉強するチャンスがふえて来たため、全国の善意ある人たちによびかけて街の話題、励ましの声、歌などを送ってもらい、音のバックアップしており、世界にしか生きられない盲人の〝心の友〟になってもらおうというもの。

主催の日本盲人福祉委員会に厚生省、日赤、日本郵便友の会などがバックアップしており、とりあえず六ヵ月間を第一次の期間としている。すでにこの運動のはじまるのを聞いて湯川秀樹博士、村山リウさんや野村克也（南海）村山実（阪神）両選手、歌手の梓みちよさんなど十八人が励ましの声の録音をすませている。

録音して送って来た便りは日本ライトハウスで分類編集して盲人に無償で貸し出す。なお、開封して〝盲人用録音テープ〟と書けば送料は無料。

c073-001-003

國際的無法律無警察では軍備全廃不可能

（宣　言）

世界連邦建設同盟第十七回定期総会は四月二九日次の宣言を発表した。憲法をかえようとするものも、擁護しようとするものもひとしく国家の安泰を願つている。しかし世界平和が保障されないかぎり憲法をかえても擁護しても日本の安泰は期せられない。国連全加盟国が満場一致で賛成した完全軍備撤廃の早期実現会議がジューネーブで行きつまつているのも。世界平和の方法をたてないからである。このとき日本では自治体宣言により国民の過半数が、武力にかわり、法によつて世界平和を確立しようと決意している。いまこそ地球全人類の過半数、國連全加盟國の過半数を獲得し、戦争と軍備のない世界連邦建設のため、確信と勇気をもつて「遅滞なく次の事項を実現しよう」①国連はそれ自らが法をつくり解釈し執行する世界連邦法治機構となるよう國連憲法の改定を政府に又國会に要請しよう、②国際間を無政府状態に放置して、軍備全廃を叫んでも、それは実行不可能であり、平和共存も国際的無法律、無警察下では不可能である事を内外各層に啓発しよう③我らの当面の諸活動は／サンフランシスコ／迄にを合言葉に、すべてを国連を世界連邦へのスローガンに結集し（世界連邦日本国会宣言を可決させ）国連誕生二十周年を記念し開かれる。われらのサンフランシスコ大会に多数の有力な日本代表をおくるよう萬全の準備を整えよう④東京宣言はすべての善意の人々が我々に参加することを心から呼びかけている。組織の拡大強化はもとより、組織外の人々に対しても同調を促し、協力を求めよう。右宣言する。